

# 飛躍

TOKAI UNIVERSITY TAKANAWADAI JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL

HIYAKU

第263号



東海大学附属高輪台高等学校・中等部 学校報

●発行日/2008年2月1日

●発行者/東海大学附属高輪台高等学校・中等部 校長・杉一郎

「知性と品性、そして感性を」

若き日に汝の思想を培え

Cultivate thy thought in thy early days

若き日に汝の体躯を養え

Make thy body vigorous in thy early days

若き日に汝の智能を磨け

Improve thy wisdom in thy early days

若き日に汝の希望を星につなげ

Chain thy hope to the stars in thy early days

TOP\*NEWS

## 東海大学進学相談会開催

### 感動のヨーロッパ研修 見聞を広めて無事帰国



アンデルセンの過ごしたニューハウにて(デンマーク)



東海大学ヨーロッパ学術センターの前で新しい仲間と(デンマーク)



エッフェル塔には意外な歴史があるのです(フランス)

# 第27回 付属高校生のための ヨーロッパ研修旅行



裏手から見たノートルダム寺院(フランス)

12月18日から28日の間、本校から11名の生徒が他の付属高校生とともにデンマーク・ドイツ・オーストリア・フランスの4カ国を巡ってきました。世界史で学んだりテレビで見たりしたヨーロッパの象徴的な場所が実際に目の前に現れた時の感動。私たちの暮らす日本とは違う地続きのヨーロッパならではの旅の楽しみ…。11日間を大いに語ってもらいました。

## 国際交流と友情の懸け橋



神山 葵  
3年1組 川崎市立東高津中学校出身

ヨーロッパ研修に参加して、私はたくさんのものを得ることが出来ました。まずはヨーロッパ各国の文化にたくさん触れられたという経験です。

もともととても憧れていたパリの街並み、特にエッフェル塔を目の前にした時は、感動でいっぱいでした。研修に行くまで私はエッフェル塔はパリのシンボルだと思っていました。しかし、ガイドさんの説明で、エッフェル塔にはいろいろな歴史があることを知りました。鉄製のエッフェル塔は奇抜で街並みに合わないため賛否両論だったそうで、万博のために作られたエッフェル塔は解体されそうになっていたのです。しかしその後、重要な建築物ということで残され、現在のように有名なエッフェル塔になったそうです。私はそのことを知ってとても驚きました。研修に来ていなかったら、今でも昔からパリのシンボルだったのだと思い続けていたと思います。ヨーロッパの国は街自体が美術館のようで本当に素敵でした。ルーヴル美術館ではTVなどで見たことのあるモナリザやミロのヴィーナスを生で見る事が出来て、しかもミロのヴィーナスの後ろ姿というのは生でなければなかなか見ることが出来ないもので、とても貴重な経験でした。教会やお城に行った時にはこの感動をどう伝えたら良いのか分からないくらいで、言葉の限界を感じる

ほどでした。

そういった経験の他に私の印象に残ったのが、ザルツブルクからパリまで乗車した寝台列車です。思ったよりも狭いものでした。しかしその窮屈感を味わうことで、旅をしている実感がわきました。走る列車の音と外の風景が憧れのパリの地へ向かっているのだという実感をより一層高めてくれました。

今回の研修の中で、私は本当に良い友達をたくさん作ることが出来ました。最初はほとんど知り合いがいない中で大丈夫かと、とても不安でした。しかし11日間一緒にいるうちにいつの間にか打ち解けて毎日笑い合う仲になっていました。お互いの学校のことや、大学のことなどたくさん話を話して、色々なことを分かちあえたことを本当に嬉しく思います。これからもずっと仲良くしていきたいです。このヨーロッパ研修は他国の文化の素晴らしさを理解するだけでなく、私をひとまわり大きく成長させてくれました。この旅でたくさんの人に会えたことを本当に幸せに思います。研修で得たこと、気づいたこと、学んだことをこれからの生活に役立てていきたいです。



オーストリアは雪景色 緯度の違いを感じました

## 2007年度 高輪台高校での知的財産教育

東海大学では学園全体で「知的財産教育」を行っています。知的財産教育とはどのような教育であるのか。本校での知的財産教育の授業ではどのようなことを学んでいるのかなどを紹介いたします。

### 工藤 優樹

研究部 知財教育担当 3年8組担任

現在、高校2年生では「高輪台高校グッズを作ろう」というテーマで知的財産教育に取り組んでいます。最近、大学などでは様々なスクールグッズが作られています。もし高輪台高校のグッズを作るとしたらどのようなものができるのだろうかということについて、生徒は様々なアイデアを出し合いながら話し合っています。ただ何となく考えるのではなく、実現可能なものとなるように試行錯誤をしながら、創造性あふれる製品を考えてほしいと思います。同時に高輪台高校のロゴコンテストも実施しています。ロゴには単に名前を書くだけではなく、さまざまなメッセージが込められています。デザイン性も重視されます。こちらの方も面白い作品を期待しています。

さて知的財産教育は生徒が主体的に学ぶことを目的に進められている新しい教育方法です。これは学力世界一となり、今、注目されているフィンランドの教育理念に大きく影響を受けていて、東海大学学園全体で進められている教育です。これは特別な授業ではなく、通常の授業や様々



学級担任もアドバイスします

な行事などにこの考えを取り入れていくことで、内容が活性化されていくと考えています。

今年、高輪台高校では様々な形で知的財産教育に取り組みました。高校2年生の活動に加えて、高校1年生では知的財産教育入門という形で基本的な学習を行いました。高校現代文明論の時間を利用して、知的財産を「創造」・「保護」・「活用」という3つの視点から知的財産について学びました。高校1年生にとって知的財産についての学習は始まったばかりで、これからさらに勉強を深めていって欲しいと思います。また先生によっては知的財産教育の手法を通常の授業の中に取り入れていました。生徒が様々なモノづくりを通じて主体的に学ぶ力を育てていくというやり方は、これから主流になってくると思います。また行事の中でも知的財産教育を実施し、建学祭では「知財グランプリ」を取り入れ、生徒が創造力を発揮するひとつの機会をつくることができました。知的財産教育はこれから様々な分野で展開できる可能性をもっています。今後、特に普段の授業の中で知的財産教育を取り入れることで、また新たな教育の可能性が広がっていくと思います。



携帯ストラップはどんなデザインがいいだろう

# 進学相談会開催

1月12日(土)、高校2年生を対象とした「東海大学進学相談会」が行われました。320名の保護者の方々にもご参加いただきました。大学・短期大学の22名の先生方から直接説明を聞くことが出来る貴重な機会です。生徒たちは関心のある学部を2つ選び、熱心に説明に聞き入りました。3月の「付属高校生のためのオープンキャンパス」も含め、進路決定に大いに役立ててほしいものです。

## 生徒より



### 進学相談会から学んだこと

照沼 栄里  
2年4組 大田区立大森第十中学校出身

私たちは入学してから、湘南校舎見学に始まり、興味のある職業や学部・学科を各自でインターネットや資料などから学習し、希望の進路を着実に決定づけてきました。私は心理学に興味を持っていたので、今回の進学相談会では心理・社会学科のある文学部を受講しました。

14学科ある文学部全体の関連性と各学科の説明が簡潔に行われました。講師の先生は広報メディア学科の方で、この学科の活動を例にした「大学とは自分が学習してきた分野の中から特に興味や関心を持ったことを人から学ぶのではなく自身で研究を行い、自身で学ぶ場である」というお話が、強く印象に残りました。



大学の先生からの直接の話しに、目も耳も夢中です

## 大学の先生より

### 進学相談会に参加して

隈本 純  
東海大学教養学部人間環境学科社会環境課程 准教授

今回の進学相談会では私たち大学教員の話熱心に聞いてくださり、ありがとうございました。また、氷雨降るなかご参列いただいた保護者の皆様方にも真剣に学部説明に耳を傾けていただきましたことに感謝申し上げます。

相談会当日の皆さんの様子を見てみると、多くの方がまだ志望学科の決定に迷っているようでした。20学部87学科課程もあるので、悩むのも当然です。そこで、皆さんの悩みを少しでも軽減できるよう、私なりのアドバイスを話します。

第1に、18歳の選択決定は未来永劫の決定ではない。いまベストだと思える道を選択するだけなのです。人生は選

択と決断の連続であり、年齢とともにそれらの質量は変化します。小学生のときの将来の夢はいまも同じですか？皆さんがいま描く将来の自分を具現化できそうな“居場所”を探せばいいのではないのでしょうか。

第2に、自分の五感で感じる。進路決定にあたり、皆さんは多くの情報を知人・友人や卒業生、メディア・インターネット等を介して収集していることでしょう。これらの情報は事実として大切な判断材料にはなるものの、発信者の主観的判断やバイアス(偏見)が含まれているものも少なくありません。こうした情報に振り回されないためにも、自分の目で実際に確かめることが必要です。3月にオープンキャンパスが開催されます。是非キャンパスに足を運んで、人や施設をじっくりと観察し、空気を感じてください。皆さんが最も信頼できるのは自分自身なのです。



パワーポイントを使って説明をする隈本先生

## 教員研修



本校教員の司会による教員研修の様子

午後は3つのグループに分かれて教員研修が行われました。グループは、文系を中心とするグループ、理系を中心とするグループ、医療系を中心とするグループの3つです。それぞれの学部・学科に関連する教科の教員が、大学の先生方から説明を受けました。事前に進路指導部が1・2年生の学級担任にアンケートを行い、説明の中で大学の先生方に答えていただきました。

# 学年の様子

## 中等部 1学年

入学してから10カ月が経ちました。毎日わいわい・ガヤガヤみんな元気に過ごしており、週1度の食堂利用も、もう一人前です。慣れない入学当初は、おぼんに乗せたラーメンを運ぶ途中で急にグラついてひっくり返したり…高校生が来ると自分の注文品ができあがっても遠慮して取ることができなかつたり…と本当に目が離せませんでした。それが半年以上も経つと、立派に自分たちの力で様々なことができるようになりました。

道徳の授業では将来について考える勉強をしています。授業担当の先生がどのようにして教師になったかを教わったり、自分の希望する職業はどのようにしたらなるのかを図書館で調べたり、東海大学の学部・学科を調べて何が学べるのかを知るというような活動をしています。どの生徒



冬休みに一生懸命覚えた百人一首の大会です!(中等部)

も真剣に、自分の進路を楽しく想像しながら将来について考えていました。

また、学校行事としては、三者面談が行われました。改めて先生と保護者と向き合って話をするのは、恥ずかしいという子がほとんどだったようですが、ご家庭と学校の繋がりを一層強くできたことと思います。

## 高校 1学年

希望に胸をふくらませて始まった高校生活1年目も、残すところあと僅かとなりました。生徒各自の胸中に、進路・将来への漠然とした設計図がそろそろ出来上がってきたことを、見守っている1学年教員団も実感しつつある今日この頃です。12月に行われた後期中間試験の結果に心を新たにした人もいるでしょうし、日頃の成果を目に見える形で実感できた人もいることでしょう。高校生活で初めての冬休みを迎えるにあたって、それぞれが自分の将来への課題と向き合う良い機会ととらえ、冬休みを有意義に

過ごしたであろうことを心より願っております。さて、その将来への第一ステップとして、冬休み明けに文系・理系のクラス選択希望調査の最終版をご提出いただきました。結果は現時点でまだ集計中ですが、来年度のクラス編成に関わることで慎重に作業を進めているところです。いずれにせよ、高校生活のスタート、不安、喜び、そしてかけがえのない思い出を分かち合った現在のクラスで過ごす時間も残り僅かです。後期末試験に残された行事に全力でぶつかってくれることを期待しています。

## 高校 2学年

2008年を迎えて、はや1カ月が経過しました。全国的に1月や2月というのは入学試験の真只中であり、本校も例外ではありません。

新入生を迎えるということは、当然のことながら、卒業生たちが存在するからです。時期尚早という印象を与えるかもしれませんが、2年生もゆっくと、しかし確実にその準備段階に歩を進めています。

2年生諸君にとっては、2008年はまさしく卒業後の進路選択の1年になるべく、冬季休暇が終了してすぐの1月12日(土)に、「東海大学進学相談会」を実施しました。「東海大学進学相談会」そのものの細部に立ち入る余裕はないので先を急がせ

てもらいますが、昨秋の「保護者(三者)面談」に引き続いて、それぞれの進路選択と真正面から向き合えばなりません。一人ひとりが、進路選択上でどのようなヒントを得られたのかは定かではありませんが、広義の情報収集に成功したに違いありません。また、3月8日(土)には、今度は場所を湘南校舎に移してオープンキャンパスが実施される予定です。これら一連の活動を通して、皆が卒業後の進路先の青写真を具体的にしなければならぬ時期に差し迫りつつあります。

時間にはもちろん限りがありますが、卒業後の進路先を決定するために、今は悩んで、悩んで悩み続けてください。

## 高校 3学年

1月は、自分が進む学部・学科に沿った学習を進める「特別講座」が行われました。この期間は元クラスが解体された形なので、クラスメイトは初めて一緒に授業を受ける者が多いです。そのため、新鮮さを感じたでしょうし、1年次のクラスメイトとの再会を懐かしんでいた者がいたかもしれません。あるいは、慣れないメンバーに戸惑いを感じた者もいたでしょう。しかし、朝と帰りのHRと火・木曜日の1限は、元クラスメイトと顔を合わせられたので、残りの高校生活を惜しむ思いで元クラスとの楽しい時間を過ごしたと思います。また、大学から16名の先生方に来てい

ただいて授業を受ける「訪問授業」も実施されました。3年生諸君には特別講座を経て、大学に備え一層意欲を高めてほしいです。

この時期、定期テストはありませんが一方では大学からの課題提出がありました。ある意味では、初めて経験する「好成绩をとる・定期テストのための学習」ではなく、将来のために自分が興味を抱いた分野で、自ら意欲をかき立て学ばなければいけない「将来に向けての学習」だと思います。この先自分を高めるためには、「試験が無くても学びたい」と思える学習とその意欲が重要なかもしれません。2月は家庭学習。さて、どう過ごしましょう?

## 女子高校生のための実験及び女子大学生等との交流会

12月22日に「女子高校生のための実験及び女子大学生等との交流会」が、東海大学湘南校舎12号館の物理実験室で行われました。本校から高校1年生の女子生徒11名が参加しました。他の付属校(相模・浦安・望洋)の女子生徒と一緒に、光るガラス(ウランガラス)や宇宙線についての講義を受け、LEDの駆動回路の作製を行いました。ハンダごてに苦戦している生徒もいましたが、自分のLEDが点灯した時の感動は生徒にとって大きかったようです。大学生との交流もあり、充実した一日になりました。1月10日のLHRの時間に各クラスで、自分が学んできたこと、体験してきたことを報告しました。

### 科学にふれて



**西村 菜旺**

1年4組 荒川区立南千住第二中学校出身

このセミナーのコンセプトは“女の子に理科の素晴らしさを教えること”で、たくさんの実験を通して理系の世界が男性だけのものではないことを知ってほしい

というものでした。正直私は、冬休みに入ってすぐに理科の実験をするためだけに湘南校舎まで行かなければならないなんて、と思っていました。しかしそんな私も、自分で作製したLEDの美しさや興味深い講義、また電気自動車や最新のIHキッチンなどの施設見学、理系の大学生と

の交流を通じて、科学をより身近に感じることができました。そして、科学の世界は、とても興味深いと思いました。

将来は文系の道に進もうと思っていた私ですが、このセミナーに参加してみて、理系の道に進むのも悪くないと思うようになりました。将来、文系・理系どちらの道に進もうか迷っている人は、一度こういうセミナーに参加してみるのも良いと思います。「理系は男の子がいくところで、女の子には入りづらい世界」と思っていた私にとって、このセミナーに参加することはとても意味のあるものでした。

今はまだ理系進学者の女性は少ないですが、近い将来「理系=女性の世界」といわれる日が来るのかと考えると、少しわくわくします。



蛍光灯が白く見えるのは…

### 参加者

組	氏名	出身中学校
1	坂井 千紗	北区立岩淵中学校
2	池田 夏希	草加市立瀬崎中学校
2	小川 夏未	横浜市立旭中学校
3	平野 夏美	大田区立大森第八中学校
4	西村 菜旺	荒川区立南千住第二中学校
5	由良 那美	港区立三田中学校
7	栗田 佳純	品川区立東海中学校
7	黒沢 慧都	川崎市立宮前平中学校
8	氏家 玲奈	板橋区立板橋第二中学校
8	松永あずさ	蕨市立東中学校
9	伊藤真由里	横浜市立南中学校



大学生が親切に説明してくれました



ハンダごて、意外にはまるかも…



7色に変化するLEDが完成!

# SSH活動報告

1年SSHクラスでは、12月24日から4日間『科学英語プレゼンテーション』を行いました。毛利衛さんなど日本人宇宙飛行士を指導された御経験をもつギャリー・ヴィアヘラー先生を中心に様々な先生方から、英語プレゼンテーションの仕方を教えていただきました。最終日には、全員がプレゼンテーションをし、驚くほど上達した姿がみられました。

2年SSHクラスでは、12月26日から3日間『たのしい数学』を行いました。東海大学教育開発研究所から3名の講師の先生方に来校していただき、「プロジェクト学習」というテーマに臨みました。これは、ほんの少しのヒントをもとに自分たちで定理を作り出す難しい作業ですが、3日間で予想以上の結果が出て、講師の先生方も驚くほどでした。

## Mistakes are good! People can learn through mistakes!

秋山 真璃恵

1年9組 大田区立大森東中学校出身

2007年のSSH講座の最後をかざった『科学英語プレゼンテーション』。担当のギャリー先生は、とてもフレンドリーな方だったので、クラスのみならず積極的に参加していました。

私が今回の授業の中で特に難しいと感じたのは、ジェスチャーなどの動きです。この動きは、英語プレゼンテーションだけではなく、日本語でのプレゼンテーションでも使えます。少しでもインパクトのある発表になるように、先生も気合いの入った指導をしてくださいました。とても大切なことだと分かっていても、人前に出た瞬間つい照れて、動きが小さくなってしまいがちでした。けれど、ギャリー先生の「失敗は良いことだよ。どんどん挑戦して!」という言葉に励まされながら、私もみんなも、本当に熱心に取り組むことが出来たと思います。あっという間に過ぎてしまった4日間でしたが、大きく成長できた気がしました。これから人前で話す機会がたくさんあると思いますが、今回学んだことを忘れないで話していけたらと思います。



熱心に指導してくださるギャリー先生



みんなに伝わってるかな…

## 英語によるプレゼンテーション

古屋 佑磨

1年9組 大田区立東蒲中学校出身

私たちは、これまで日本語でプレゼンテーションの勉強をしてきました。今回は、日本語を英語に変えてのプレゼンテーションです。英語ということで、私は発表どころか、発表用の原稿すら作れないのではないのかと思いました。日本語の時、「ミクロの世界と顕微鏡」というテーマでプレゼンテーションをしたのですが、クラスみんなに分かりづらいと言われたので、それを英語にして発表するという自体、私には考えられませんでした。

ギャリー先生が教室に入ってきた瞬間から、彼のテンションの高さに衝撃を受けました。しかし、授業が進むうちに、先生のパワーでクラスが一つになっていくのを感じました。私自身も、食い入るように聞いていました。何よりも驚いたのは、まるで体操をするかのようにプレゼンのコツを教えてくれることでした。私はこの講座のおかげで、英語に対して自信を持つことができるようになりました。

## 本当の意味での「楽しい数学」

三田 誠

2年11組 世田谷区立東深沢中学校出身

12月26日から12月28日まで私たちは、大学の先生から「楽しい数学」の講義を受けました。最初は正四面体の展開図を考えました。正四面体の展開図というと正三角形を4つ並べたものしか思い浮かびませんが、今回の講義を受けて正三角形を切って他の部分につけると様々な形の展開図ができるということ、そしてその周の長さは正三角形を4つ並べた展開図とは異なるということを知りました。そのことを受けて、次に正四面体の展開図で最も周の長さが短くなるものを考えました。私たちは何もわからなかったので様々な形を試し、どのようにすればいいかということを考えました。結果はシュタイナー木を使うと周が最も短くなるということがわかりました。

この講義を通して、何もわからなくても皆で協力し、様々なことを試し、答えを導くことの楽しさを知りました。この講義は私にとって本当の意味で楽しい数学だったと思います。



「シュタイナーの定理」についてせっけん水を用いて実験中

# お知らせ

## 基礎力判定テスト 高1、高2

■日程 2月15日(金) ■試験科目 国語・地歴公民・数学・理科・英語  
 高校生として身につけておく必要のある基礎学力のチェックです。  
 これまでの学園テスト、外部テスト、中間・期末テストを再度見直して復習を!!

## 希望を星につなげ! スキー部 関東大会出場

1月28日(月)~30日(水) 関東高等学校スキー大会 場所:尾瀬戸倉スキー場  
 2年8組 大宮 祥徳 3年3組 大川 麻衣子

### 行事予定

## February 2月

## March 3月

- 1日(金) 中等部第1回入試(中高・自宅学習日)
- 2日(土) 中等部第1回入試合否発表
- 3日(日) 中等部第2回入試
- 4日(月) 朝礼、中等部第2回入試合否発表
- 7日(木) 学年集会(高2)
- 10日(日) 高校一般入試
- 11日(月) 建国記念の日  
高校一般入試合否発表
- 13日(水) 専門医によるカウンセリング
- 14日(木) 生徒による授業評価アンケート(高1・2、中等部)
- 15日(金) 基礎力判定テスト(5教科)(高1・2)
- 21日(木) 校医相談日
- 22日(金) 登校日(高3)
- 23日(土) SHIP帰国
- 25日(月) カナダ中期留学帰国
- 29日(金) 3年生を送る会  
高輪会入会式(高3)

- 1日(土) 第59回卒業証書授与式(10:00)  
卒業祝賀会(14:30)
- 4日(火) 後期期末試験(高1、高2、中等部)  
(中等部 ~6日まで、高校~7日まで)
- 8日(土) 付属高校生のための東海大学オープンキャンパス  
(高2 湘南校舎)
- 10日(月) 採点日(高校生生徒休業日)
- 11日(火) 答案返却日
- 12日(水) 生徒休業日
- 13日(木) 成績不振者指導
- 14日(金) 修了式、離任式
- 19日(水) 基礎力判定テスト結果補習(高1、高2 ~26日まで)  
希望者講習(中等部 ~26日まで)
- 22日(土) 後援会委員総会
- 23日(日) FEST帰国

### 3年特別講座 校外授業



東京国立博物館



東京証券取引所



東証アローズ



日本科学未来館

### 編集後記

昨年相次いだ「食品偽装」に続き、今度は「環境偽装」が発覚した。製紙業界が年賀はがきなどの再生紙の古紙配合率を偽っていたという。これまで紙は「リサイクルの優等生」といわれてきたが、それも怪しくなってきた。だが、たしかに偽装は許されることではないが、ことはそう単純ではなさそうだ。というのも、古紙から再生紙をつくるときに新たに石油を使うためにかえって環境に負荷をかけるという見方もあるからだ。しかも、コストがかさむうえに品質も劣るといふ。ところで、この『飛躍』は再生紙だろうか…(か)

東海大学付属高輪台高等学校・中等部

TEL.03(3448)4011 FAX.03(3448)4020 ホームページ: <http://www.takanawadai.tokai.ed.jp/>